



## IP\_STUDIOⅢ

# 簡単操作説明書

(オペレーション支援マニュアル)

v.1.0

### 目次

第1章	全体の流れ	2
第2章	IP_STUDIOを立ち上げる	2
第3章	コンテンツの作成 (STEP1)	3
第4章	デザイナー設定 (STEP2)	3
第5章	コンテンツスケジューラ 1日の放映スケジュール作成 (STEP3)	7
第6章	ターミナルスケジューラ設定 (STEP4)	8
第7章	サーバーへのアップロード (STEP5)	9
第8章	配信グループ・ターミナル登録	9
第9章	番組編成の変更・修正	10
第10章	端末監視機能	11


## 第1章 IP\_STUDIOⅢの全体の流れ（ステップ）

IP\_STUDIOⅢの配信設定の流れは以下の5つのステップになります。

1. コンテンツ作成（準備、作成）
2. オブジェクトのレイアウト、スケジュール作成（デザイナー）
3. 一日のスケジュール作成（コンテンツスケジューラ）
4. 端末（ターミナル）のスケジュール作成（ターミナルスケジューラ）
5. 変更内容をサーバにアップロード

ステップ	Step1 コンテンツ	Step 2 デザイナー	Step 3 コンテンツ スケジューラ	Step 3 ターミナル スケジューラ	Step 5 アップローダ
説明	静止画 動画 テロップテキスト WEB画面	オブジェクトの レイアウト 1ロールの スケジュール	1日の スケジュール	日別 週別 曜日別 スケジュール	コンテンツ、レイア ウト、スケジュール の変更内容をサー バーにアップロード
拡張子	jpeg, png mpeg, mp4 Txt URL, html	.IPA	.IPB	.IPC	

## 第2章 IP\_STUDIOを立ち上げる。

1. スケジュールを起動。
2. IP\_STUDIOを立ち上げる。デスクトップ上のIP\_STUDIOのアイコン  をクリックし、メイン画面を立ち上げます。



- ① デザイナー： 番組編成（ロール）を作成します。
- ② コンテンツスケジューラ： 1日のスケジュールを設定します。
- ③ ターミナルスケジューラ： 営業所のスケジュールを設定します。
- ④ アップローダ： コンテンツ配信サーバにアップロードします。

## 第3章 コンテンツの作成 (STEP 1)

1. 静止画 : JPEG, PNG  
デザイナーのステップで設定されるイメージオブジェクトのサイズに合わせて、コンテンツを作成します。
    - FullHD画面全体に表示する場合は、横1920pix, 縦1080pixとなります。
    - IP\_STUDIOにはオブジェクトに自動的に画像ファイルを合わせる機能があります。
    - ファイル名称は半角英数字にしてください。
  2. 動画 : MPEG2, MOV, AVI, MPEG 4,
    - ファイル名称は半角英数字にしてください。
- テキスト : テロップ表示用の文章を作成
- 文章は1行
  - ファイル名称は半角英数字
3. コンテンツ格納場所
    - コンテンツは「c:¥IP\_DATA3\_HOST」フォルダ内に格納してください。
    - 「c:¥IP\_DATA3\_HOST」フォルダ内に新たなフォルダを作成することも可能です。
    - フォルダ名称は「半角英数字」にしてください。

## 第4章 デザイナー設定 (STEP 2)

メイン画面でデザイナータブをクリックし、デザイナー画面を立ち上げます。

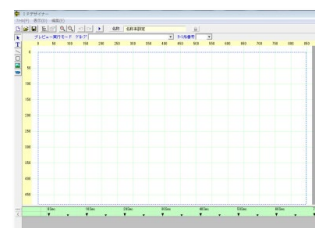
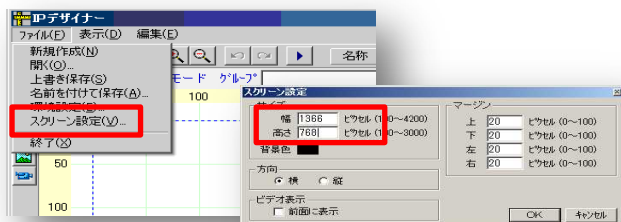


図4.1 デザイナー画面


### 4.1 スクリーン設定

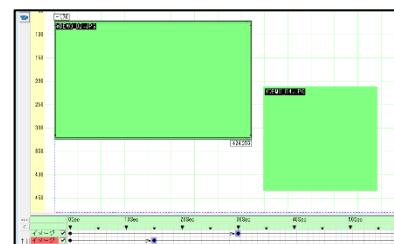
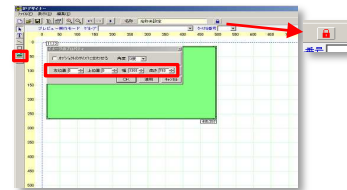
サイネージの画面のレイアウトをするに当たり、スクリーンサイズを設定します。

デザイナー画面のファイル操作タブから「スクリーン設定」を選択すると、「スクリーン設定」画面が表示されます。「スクリーン設定」画面のサイズ設定を【幅:1920】【高さ:1080】(例)に変更します。縦画面の場合は、【幅:1080】【高さ:1920】となります。



## 4.2 イメージオブジェクト設定（静止画・動画）

- 1) 左側のオブジェクトリストから「イメージボタン（）」を選択し、キャンパスエリアをクリックした後、スクリーン上でマウスを左押しの状態でスクロールすると、緑色でイメージ表示エリアが作成されます。
- 2) 「イメージのプロパティ」画面が表示されます。スクリーン全体にコンテンツを表示する場合、「イメージのプロパティ」画面の設定を【左位置：0】【上位置：0】【幅：1920】【高さ：1080】に設定します。  
イメージオブジェクトエリアの移動はマウスの左押下状態で移動することも可能。  
サイズ変更はオブジェクトの境界線にマウスを持っていき、移動することも可能。
- 3) 設定位置をずれないようにするには、設定後、オブジェクトのロックをするとアイコンが赤色に変わります。
- 4) スクリーン上に複数のイメージオブジェクトを表示することもできます。手順は1) 2)と同様です。この時タイムテーブル上に複数のイメージタイムラインが生成され、選択したイメージオブジェクトは赤色になります。

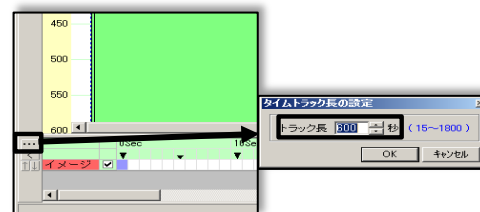


## 4.3 トラック長の設定

デザイナー画面の「トラック長設定」ボタン（画面左



のボタン）を押すと「タイムトラック長の設定」画面が表示されます。編成のトータル再生秒数（1トラック）を入力します。

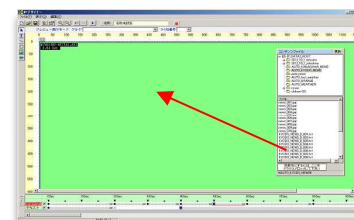


## 4.4 編成設定（コンテンツ登録）

- 1) コンテンツファイルリストからドラッグ&ドロップ

### ① 最初の画像・動画設定

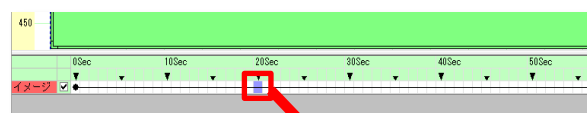
作成したイメージオブジェクトを左クリックすると、緑色のオブジェクトが二重枠になります。同時に、タイムラインの指定イメージが赤色になり、タイムライン上にオブジェクトの現在の指定時間が紫色で表示されます。



最初は「0Sec」の場所が紫色になります。この状態で、表示したいコンテンツを「コンテンツファイル」リストからドラッグ&ドロップします。この時、表示時間はト

ラックの最後まで表示されることになります。

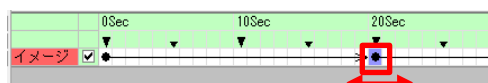
指定した時間にコンテンツを設定すると紫の枠に●が現れます。



### ② 2枚目以降の設定

コンテンツ切替時間でマウスをクリックし、紫色にした後、①同様、コンテンツをドラッグ&ドロップ。

### ③ 再生時間調整



紫色のポイントで、マウスを左押し、左右に移動します。

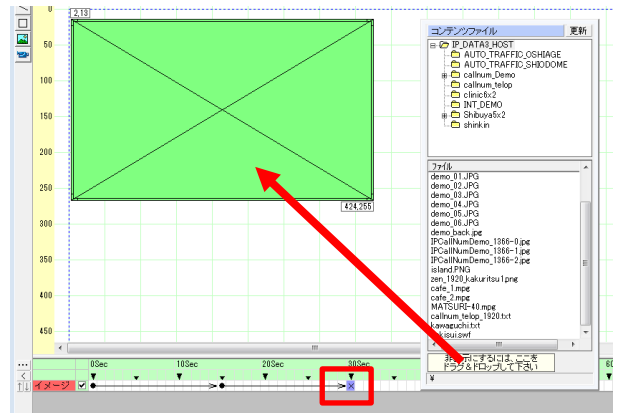
#### ④ URLの登録

イメージオブジェクト上で、マウスを右クリックし、「ブラウザ設定」を選択します。「ブラウザ設定画面」で表示するURLを登録し、開始位置を指定します。

#### ⑤ イメージ終了

デザイナー画面のタイムライン（イメージ）で、イメージ表示の終了位置をクリックします。

コンテンツファイル一覧の非表示設定欄を、イメージ表示エリアにドラッグ&ドロップすると、イメージ表示エリアが「×」印となり、イメージのタイムラインに反映されます。



#### ⑥ 動画設定

静止画と同様な方法で設定します。

オブジェクトのコンテンツに動画を設定した場合、タイムラインに再生時間がピンク色のバーで表示されます。

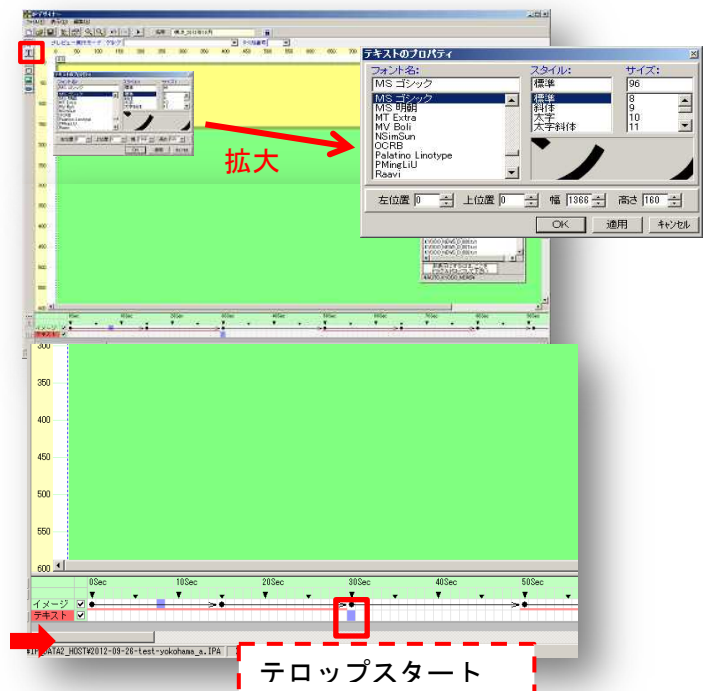
(注意：一部コンテンツでは表示されない場合があります。)

補足： IP\_DATA3\_HOSTフォルダに格納てご使用ください。混乱を避けるため、ファイル名は(\*\*\*\*\_mp4.mpg)といったルールを適用されることをお勧めします。

### 4.5 テロップの挿入

#### 1) テロップエリアの作成

オブジェクトから「文字入力 ( T )」を選択し、キャンパスエリアをクリックすると、「テキストのプロパティ」画面が表示されます(初期カラー 黄色)。「テキストのプロパティ」画面の設定を【左位置：0】【上位置：0】【幅：1920】【高さ：160】【サイズ：96】(例)に設定します。適用すると、テロップの表示有効エリアが黄色になります



表示エリアの移動はテキスト表示エリアにマウスを持っていき、左押し状態でも調整可能。

サイズの変更はテキスト表示エリア境界線にマウスを持っていき、左押し状態で調整します。

#### 2) テロップのスタート

デザイナー画面のタイムライン（テキスト）で、テロップ表示のスタート位置をクリックします。

### 3) テロップ文字の登録

イメージコンテンツと同様、テロップで表示するテキストファイル（拡張子は .txt）をコンテンツファイル一覧から、テロップ表示エリアにドラッグ&ドロップします。ドラッグ&ドロップするとテキストエリアに文字が表示されます。

### 4) テロップの表示設定

テロップ表示エリアで右クリックし、「表示設定」を選択すると『表示設定』画面が表示されます。「表示設定」画面の設定を【文字の動き：スクロール】【速度：100】【移動量：6】【方向：右→左】に設定します。



### 5) テロップの終了

イメージの終了と同様な方法で行います。

## 4.6 デザイナーの保存

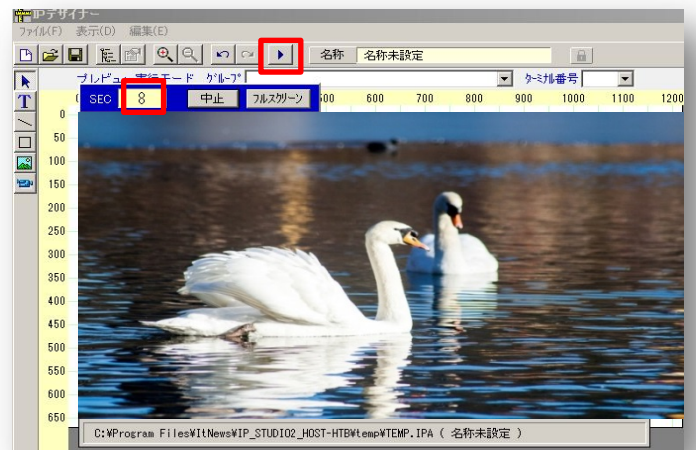
デザイナー画面の「ファイル (F)」タブから、作成したスケジュールデータを保存します。保存されたデータファイルの拡張子は「.IPA」となります。データファイル名称は、半角英数字で設定してください。

## 4.7 デザイナーのプレビュー

作成したスケジュールデータのプレビューができます。

操作コマンドの「プレビュー ( )」ボタンを押すとプレビュー画面が起動し、登録した内容の確認ができます。

プレビュー画面には秒数が表示され、切り替わりタイミングの確認ができます。



## 4.8 「ビューエディタ」を利用する。

取扱い説明書を参照願います。（プロフェッショナル版解説）

## 第5章 コンテンツ スケジューラ 1日の放映スケジュールの作成 (STEP3)

### 5.1 サービス時刻の設定


コンテンツスケジューラ画面の「サービス時刻」ボタンを押すと、「サービス時刻設定」画面が表示されます。ご利用の環境に合わせてサービス時刻の設定を【開始時刻：0時0分】【終了時刻：24時 0分】（例）に変更します。

### 5.2 ターミナル電源設定

ご利用の環境に合わせてターミナル電源操作の設定、「なし」「再起動」「シャットダウン」ができます。

### 5.3 ターミナルボリューム設定

時間帯別に各ターミナルの音量を設定できます。時間項目の右横にある「VOL」をクリックし、「0」～「100」の間でレベル設定します。

尚、マスターボリューム設定は「メイン画面」で「 モニター」から、「ターミナルログ」>「グループ（又はモニター）」>「ターミナル操作」から設定をします。詳細は取扱説明書のターミナル操作をご覧ください。

### 5.4 一日の番組編成（コンテンツスケジューラ）の設定

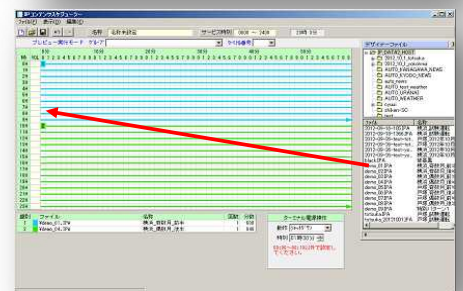
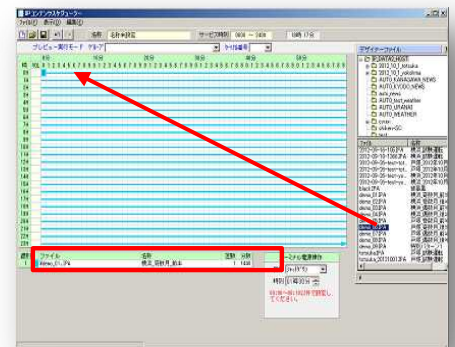
- 1) 「デザイナーファイル一覧」から、スケジュール登録するデザイナーデータ（番組編成）を開始時刻位置にドラッグ&ドロップします。設定すると自動で繰り返し放映の設定がされます。

設定したデータ情報は「スケジュール一覧」に表示されます。

- 2) 指定時刻から番組編成を変更する場合は、別のデザイナーデータを次の開始時刻位置にドラッグ&ドロップします。
- 3) 追加されたデザイナーは別の識別カラーで表示されます。
- 4) コンテンツスケジューラの保存

コンテンツスケジューラ画面の「ファイル (F)」操作から、作成した1日の放映スケジュールデータを保存します。

拡張子は「.IPB」となります。保存データのファイル名は、半角英数字で設定してください。



## 第6章 ターミナル スケジューラ設定 (STEP4)

(デジタルサイネージの端末 (STB) への個別スケジュール設定)

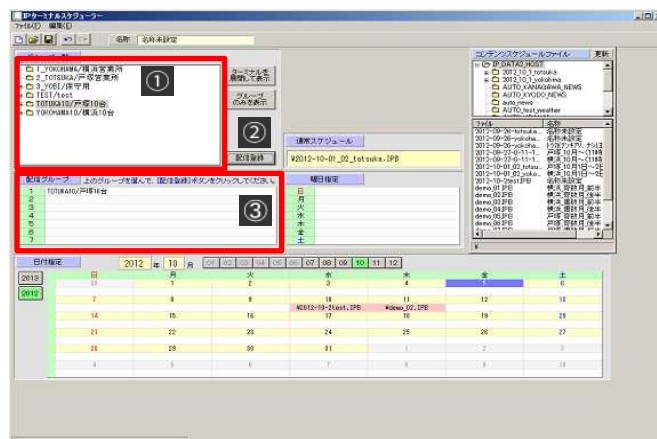
### 6.1 事前設定 (配信グループ設定)

個別スケジュール設定をするに当たり、事前に配信グループの登録を終えておいてください。配信グループの登録方法については、「配信グループ・ターミナル登録」を参照してください。

### 6.2 配信グループ指定

ターミナルケジューラ画面の ①の「グループ/ターミナル一覧」から、配信するグループ名を選択し、②の「配信登録」ボタンを押します。

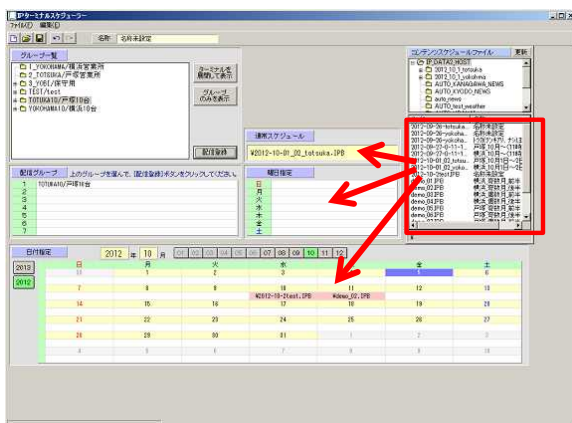
指定されたグループ名は、③の「配信グループ」一覧に表示されます。



### 6.3 スケジュール設定

ターミナルケジューラ画面の「コンテンツスケジュールファイル」から、スケジュール登録するファイルを選択し、通常スケジュール欄にドラッグ&ドロップします。

曜日指定がある場合は、「曜日指定」欄の指定曜日にファイルをドラッグ&ドロップします。日付指定がある場合は、「日付指定」欄の指定日にファイルをドラッグ&ドロップします。



(補足)

スケジュールの優先順位は

1. 日付
2. 曜日
3. 通常スケジュール

となります。

### 6.4 ターミナル スケジューラの保存

ターミナルケジューラ画面の「ファイル (F)」操作から、STB に配信登録するスケジュールデータを保存します。

保存するデータの拡張子は「.IPC」となります。

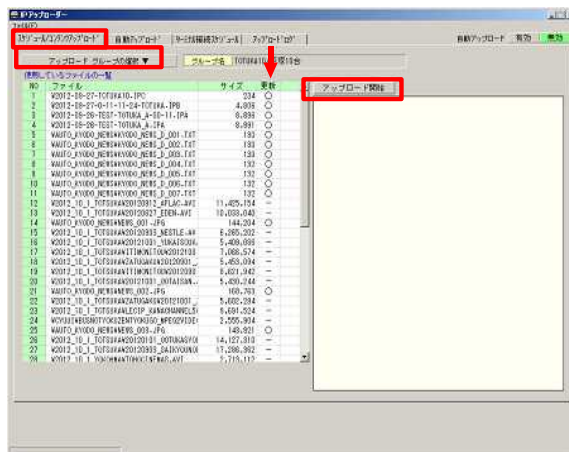
保存するデータファイルの名称は、半角英数字で設定してください

## 第7章 サーバーへのアップロード (STEP5) 「手動アップロード」

### 1) アップロードグループの選択

「アップロード」画面の「スケジュール/コンテンツのアップロード」タブを選択しから、サーバーアップロード操作するグループを選択します。グループ選択すると、使用しているファイル一覧が表示されます。

データの更新がされているファイルは、更新欄に“○”が表示されます。

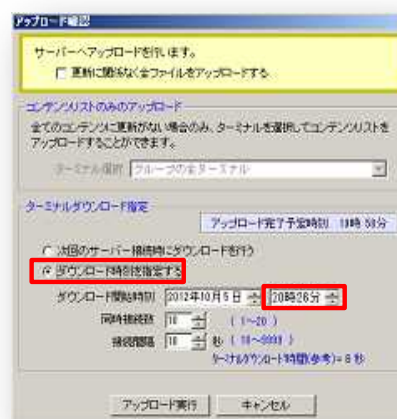


### 2) アップロードの開始

アップローダー画面の「アップロード開始」ボタンを押すと、「アップロード確認」画面が表示されます。

「ターミナルダウンロード指定」欄で、どちらかのラジオボタンを選択し、「アップロードを実行」すると、指定した時刻にサーバーへのアップロードが開始されます。

即時更新を行う場合、「ダウンロード時刻を指定する」を選択し、ダウンロードの開始時間に現在の時刻を手入力してください。



## 第8章 配信グループ・ターミナル登録

配信グループ、及びターミナルの登録をする場合、IP\_STUDIOのメイン画面から、メインメニューの「メンテナンス」ボタンをクリックし、「IPメンテナンス」画面を開きます。

1) 「ターミナル登録」ボタンをクリックし、「ターミナル登録」画面を開きます。

### 2) グループの登録

- グループ項目の「登録」を押します。
- 「グループ設定」画面で「グループID」「グループ名」を入力します。
- グループIDは半角英語数字となります。
- グループ名は日本語でも構いません。
- 記入後、OKボタンを押して、登録完了です。

### 3) ターミナルの登録

- ターミナルを追加したいグループを指定後、ターミナル項目の「登録」を押します。
- 「ターミナル設定」画面でターミナル番号とターミナル名を記入します。

- ※ グループ名を確認してください。
- ※ ターミナル番号は重複できません。

4) グループ、ターミナルの登録完了後、「ターミナル登録」画面でOKボタンを押し、完了です。

## 第9章 番組編成の変更・修正

現在、放映中の番組編成の変更・修正を行う場合、既存のデータを読み出して更新（変更・修正）することができます。

### 9.1 デザイナー・コンテンツスケジューラ・ターミナルスケジューラの選択

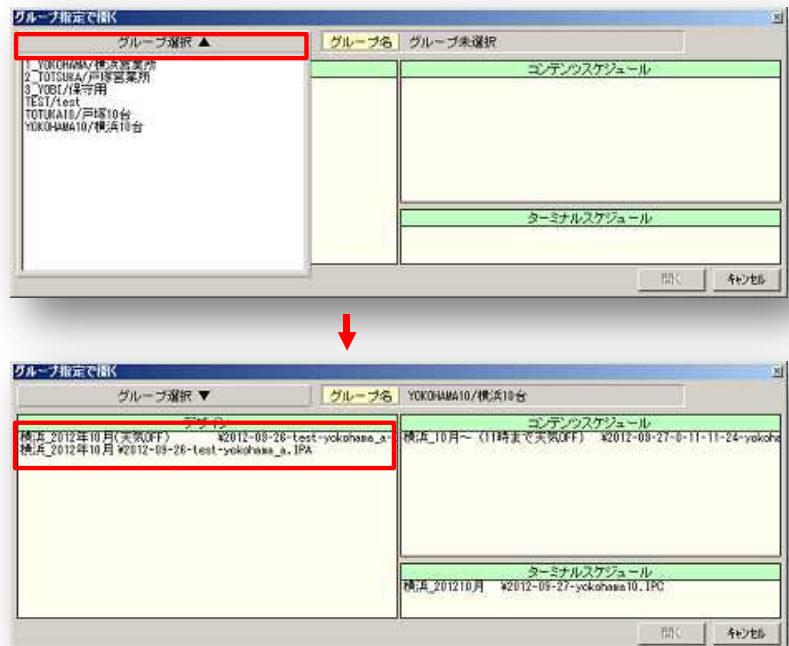
メイン画面の「グループ指定で開く」タブを押すと「グループ指定で開く」画面が表示されます。

グループ選択を押し、データ更新（変更・修正など）するグループを選択すると「デザイン」「コンテンツスケジューラ」「ターミナルスケジューラ」欄に使用しているファイルが表示されます。

番組編成の修正を行う場合は「デザイン」を選択すると、デザイナー画面が表示されます。

1日のスケジュールを変更したい場合は「コンテンツスケジューラ」のファイルを選択します。

ターミナルのスケジュールを変更したい場合は「ターミナルスケジューラ」のファイルを選択します。



（補足）

- ターミナルスケジューラ（拡張子 .IPC）データは、各グループに1つのみです
- コンテンツスケジューラ（拡張子 .IPB）データは、編成を追加設定している場合に複数表示されます。

### 9.2 コンテンツの入れ替え

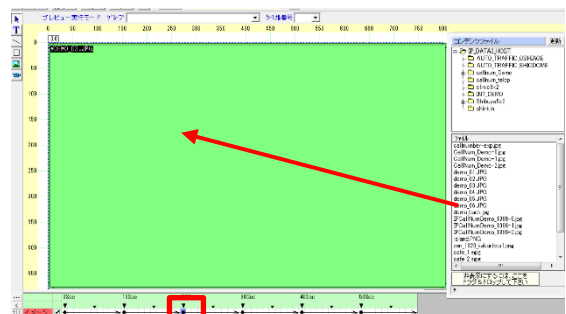
#### 1) コンテンツファイルからドラッグ&ドロップ

入れ替えたいコンテンツのイメージオブジェクトをクリックし、アクティブにします。この時タイムラインの「イメージ」文字の背景が赤色になります。

変更したいコンテンツの時間をクリックすると、紫色になります。

入替えたいコンテンツをコンテンツリストからイメージオブジェクトエリアにドラッグ&ドロップします。

注意：コンテンツを入れ替える場合、事前に入替用コンテンツを作成し、IP\_DATA3\_HOSTフォルダに格納しておいてください。



## 第10章 端末監視機能

「メイン画面」から「モニター」タブをクリックし、「IPモニター」画面を立ち上げます。

- 1) 稼働ログは「手動」「自動」があります。  
「手動」を設定した場合、「稼働情報取得」をクリックすれば、稼働情報がダウンロードされます。
- 2) 「ターミナル一覧」にグループ名と、モニターの番号が表示されます。  
稼働中の場合は白背景の表示となります。

一定時間稼働情報が入手できない場合、ターミナル番号の背景が、「黄色」そして「赤色」に変化します。

設定は、「ファイル(F)」>「モニターの設定」で行います。

- 3) 「ターミナルログ」で、ターミナルを選択すれば、過去の稼働情報が確認できます。